

里山に託す私たちの未来

第9分科会 政策分科会 里山と子ども

木の枝で隠れ家をつくったり、落ち葉を集めて積み上げたり、つるにぶら下がったり……。いったん森の中に入りさえすれば、子どもたちはそれは生き生きと自由に遊びを編み出します。里山は創造力をふくらませる「場」。

里山に子どもたちの声が響く保育園、子どもたちを自然の中で育てたいとの思いからプレーパークを実現したおかあさん、都市部でも豊かな自然の遊びを提供する自治体の取り組みをお話しいたします。

豊かな自然の中で子どもたちを育てたい、それは誰もが望むことです。同じ思いを持った各主体による様々な取り組みを知って、それぞれの地域で実践していくためにはどのような取り組み、働きかけが必要かを考えていきたいと思えます。

日 時 2005年5月21日(土)
午前10時～12時30分

場 所 中央学院大学(我孫子市)
6号館 633教室

プログラム

10:00～10:05	あいさつ、主旨説明
10:05～10:35	事例紹介 : 里山保育園(富津市和光保育園園長 鈴木眞廣氏)
10:35～11:05	事例紹介 : 子どもたちの森(千葉市役所公園緑地部 鈴木康博氏)
10:05～11:35	事例紹介 : プレーパーク「どんぐりの森」(古川美之氏)
11:35～12:10	グループ討議
12:10～12:25	グループ発表
12:25～12:30	まとめ